

補正予算

13億5900万円の大型補正

水路や市道整備に5億3000万円

9月定例議会において、平成28年度一般会計の予算に13億5956万円を追加し、総額478億860万円にする補正予算を可決しました。

また、国民健康保険特別会計など9つの特別会計で、追加や歳入の組み替えなどをする予算を可決しました。

歳入の主な内容は、市民

入れるものなどです。

税、固定資産税で賦課額の

歳出の主な内容は、B型

確定や地方交付税で普通交

肝炎の予防接種および任意

付税の交付額確定による追

予防接種の追加で1567

加、繰入金を各事業へ繰り

万円や、「栗原市・登米市・

金などです。

平成27年度決算に伴う繰越

各特別会計の主な内容は

一関市・平泉町」が連携し

て取り組む多言語音声ガイ

ドペン導入業務委託料の追

加で650万円やはげまし

ホーム施設整備補助金の追

加1300万円などです。

条例

児童館条例を廃止

市内には、清水と志波 実施できることになったた
 姫の2地区に児童館があり め、児童館条例を廃止する
 ます。これまで、放課後児 ことになりました。
 童クラブとして活用してき 反対する意見もありまし
 ましたが、場所を変更して た。(7ページ参照)

鶯沢 児童遊園

市民生活部から教育部へ

鶯沢の児童遊園は昭和46 学校の校庭に隣接している
 年に鶯沢小学校の校庭に設 ことから、管理・活用を小
 置されました。これまで、 学校で行なえるよう教育施
 子育て支援課で管理・点検 設として管理をすることに
 をしてきましたが、鶯沢小 なります。

市立玉沢小 144年の歴史に幕

市立学校再編計画に基づ ることになりました。
 き玉沢小学校と築館小学校 市立玉沢小学校は144
 が平成29年4月から再編す 年の歴史に幕を引くこと
 るに伴い、市立学校設 になります。
 置条例から名称と位置を削

主な事業

ドクターヘリランデブーポイントの環境整備 198万円

「離着陸表示」のHマークや看板の整備をします。



栗駒山麓ジオパークビジターセンター設計委託料 1180万円

旧栗駒小学校を改修して、ジオパークの展示など、基本・実施設計の委託料です。



図書館ネットワークシステムの構築 3983万円

市立図書館と市内の図書室などをネットワークシステムでつなげます。



討
論

9月定例議会では、次の5議案が、賛成または反対の立場で、それぞれ意見を述べました。

議案第91号 栗原市児童館条例を廃止する条例

反対 菅原 勇喜 議員
放課後児童クラブ事業をいくら拡充しても0歳から18歳未満のすべての児童を対象とする児童館事業の代替はできない。同様事業を実施している民間団体に栗原市は補助金をだしており、さらには児童館開設の要望書も提出されている事から本案に反対する。

賛成 三塚 東 議員

現在、市が主催する「子ども教室」の継続とともに民間団体が行っている「くりはら遊びランド」への支援も継続され、児童の健全な育成が後退するものではない。今後は、地域の実情にあった子どもの居場所づくりや子育て支援の充実に向けた施策を期待する。

認定第1号 平成27年度栗原市一般会計決算

反対 菅原 勇喜 議員

スポーツパーク計画委託料518万4000円が計画とやりやめによりまったくの無駄使いとなった事。幼稚園授業料の引き上げや敬老祝金の一部廃止、介護保険料引き上げ、水道料金の増の条例改正を行う一方、基金残高は237億円ものためこみを行っている。

賛成 菅原 久男 議員

歳入歳出の増加は、人件費などの義務的経費が減少しているものの、幼稚園の3年保育や保育待機児童のゼロ化、災害復旧費用などが主な要因である。財政調整基金も着実に増加しており、将来にわたり健全な財政運営が期待されることから賛成する。

認定第3号 平成27年度栗原市介護保険特別会計決算

反対 小野 久一 議員

栗原市の介護保険料は平成24年度に36・8%も引き上げられ、27年度には15・5%の引き上げで5960円になった。少ない年金か

ら介護と医療保険を支払うと生活が大変だという声が聞こえる。100億円を超す財政調整基金からの繰り入れをすべきだった。

賛成 瀬戸健治郎 議員

第6期介護保険事業の初年度決算であり、団塊の世代が75歳以上となる平成37年度を見据えて地域密着型老人福祉施設の整備や地域包括支援センターの専門職員の増員など、生涯にわたる住み慣れた地域で自分らしく生活を営むことを目指した事業が展開されている。

認定第8号 平成27年度栗原市簡易水道事業特別会計決算

反対 佐藤 文男 議員

平成27年度に水道料金が13・9%引き上げられ、20リットルでは県内一高い水道料金となった。高くても毎日の生活に欠かせないのが水だ。市民の生活が大変な時、一般会計からの繰入金が増額で、水道料金の引き上げを抑制し、市民の暮らしを守るべきだ。

賛成 相馬 勝義 議員

2度の震災からの復興や、浄水場への高度処理設備の導入。さらには、簡易水道の統合事業など、市民が安心できる水づくりに取り組むことができる水づくりに取り組むべきだ。経営面では、平準化を図る市内統一の料金改定を行うなど経費削減に努めており、経営の安定に向けた努力が見える。

9月定例議会での審議結果 (意見が分かれた議案について掲載しました)

議員氏名	議決結果	採 決 結 果																										
		沼倉 猛	佐藤 範男	佐々木幸一	石川 正運	菅原 勇喜	高橋 涉	佐藤 勇	佐藤 久義	菅原 久男	阿部 貞光	鹿野 芳幸	瀬戸健治郎	三塚 東	佐藤 千昭	三浦 善浩	五十嵐 勇	佐々木嘉郎	小岩 孝一	高橋 勝男	佐藤 文男	高橋 義雄	相馬 勝義	佐々木 脩	小野 久一	佐藤 悟	濁沼 一孝	
議案第91号 児童館条例を廃止する条例	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	反	反	賛	賛
認定第1号 一般会計	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛
認定第3号 介護保険特別会計	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛
認定第8号 簡易水道事業会計	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛
認定第11号 水道事業会計	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛

※ 「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒賛成しなかった議員、「◎」⇒欠席、「-」⇒議長のため採決に加わらない

財産の処分

若柳金成インター工業団地の分譲地を主に、自動車部品を製造する株式会社ハイレックスコーポレーションに売り払うことになりました。

〔土地〕

栗原市若柳字大林寺浦32番2 宅地2万7800平方

〔金額〕

2億4464万円

〔相手方〕

株式会社ハイレックスコーポレーション
本社 兵庫県宝塚市



工場の建設予定地